



Softfront Report

2010年3月期 第2四半期累計期間
(2009年4月1日～9月30日)

トップメッセージ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
また、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

2010年3月期第2四半期の決算についてご報告いたします。
当第2四半期累計期間(2009年4月1日～9月30日)の業績は、売上高219百万円、営業損失238百万円、経常損失238百万円、四半期純損失237百万円となりました。

既にご報告しております通り、前期(2009年3月期)における大きな事業展開として、複写機／プリンター市場への参入がございました。今期は、同分野における取り組みを強化したことにより、受注が増加傾向にあり、当社の事業の柱として確実に基礎が築けたと考えております。また、当社の主軸であるNGN関連の開発案件も徐々に増加傾向になってきております。

業績数値面で上期全体を振り返ると、昨年からの経済不況が影響し、全般に予定していた受注時期が遅れるという傾向が現れておりますが、第2四半期に入ってからこれを取り戻しつつあります。しかしながら、第2四半期累計期間中に受注した案件は、納品や検収が第3四半期以降となる案件が多く、それに伴い売上計上も第3四半期以降に見込まれ、第2四半期累計期間での売上高への転化が一定量に留まりました。このため同累計期間で予想していた売上高を下回る結果となりました。これに伴い、業績予想を修正することとなり、株主の皆様には大変ご心配をお掛けいたしました。誠に申し訳ございません。

第3四半期以降は、複写機／プリンター市場での更なる案件の獲得を目指し、営業活動を行ってまいります。また今後拡大が予想されるNGN分野においては、NGNアプリケーション開発キット「SUPREE」シリーズや豊富な接続実績を誇るNGN関連ソフトウェアやソリューションの提供だけに留まらず、市場ニーズと動向を的確に把握してビジネスの拡大に取り組むと同時に迅速な案件化に努めてまいります。

これらの事業展開を通じて、通期における業績予想数値の達成に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

2009年10月30日
代表取締役社長

阪口克彦

営業概況

当第2四半期累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)におけるわが国経済は、一部の経済指標が持ち直し、最悪な状況を脱して緩やかに回復するという兆しが見え始めましたが、先行きは依然、不透明な状況にあります。

このような経済環境の下、当社が関係する通信関連分野においても、企業における設備投資の抑制、予算凍結などが前事業年度に引き続き見られるものの、一部において回復の兆しが見られています。通信関連分野は常に技術革新が求められ続ける分野であることに変わりはなく、当第2四半期累計期間においても、NGN(Next Generation Network)商用サービスの拡充、モバイルWiMAXサービスの新規導入、携帯電話において高速通信を可能とするLTE(Long Term Evolution)技術の新規導入準備、スマートフォン需要の顕在化など当社事業に関連する分野において進展が見られています。

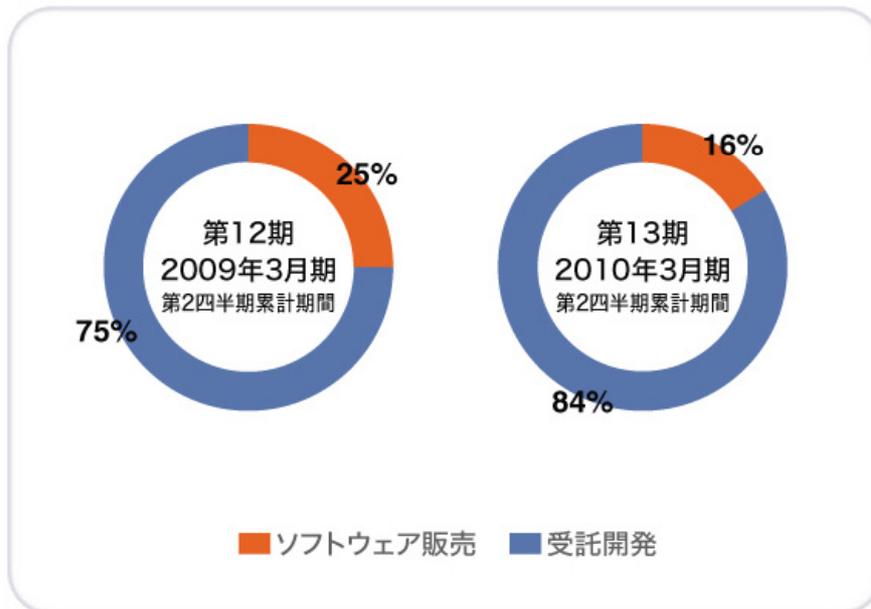
このような環境下におきまして、当第2四半期累計期間の売上高は、デジタル複合機に代表されるMFP(Multi Function Peripheral)分野ならびにNGN関連の開発案件において受注の増加傾向が見られるものの、受注が当第2四半期会計期間の後半に集中したため、第3四半期会計期間以降に納品/検収となる開発案件が多く、売上高への転化が一定量に留まったことなどにより、前年同期比34.4%減、前年同期実績を114,841千円下回る減収となりました。

この結果、当社の第2四半期累計期間の業績は、売上高219,219千円、営業損失238,509千円、経常損失238,073千円、四半期純損失237,992千円となりました。

2010年3月期通期業績予想の達成に向けて、成長が期待される市場を的確に捉えて更なる新規顧客の開拓、既存顧客との関係強化に注力しています。

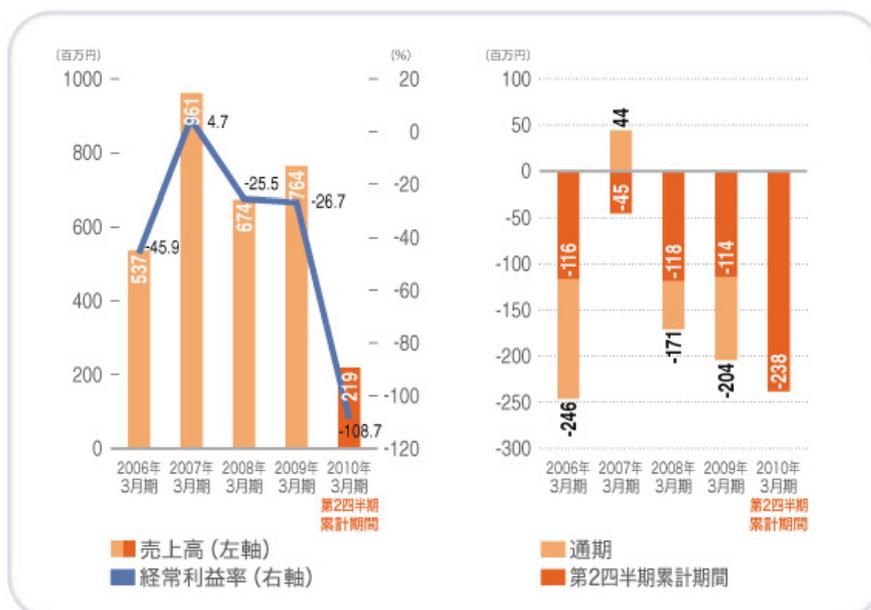
財務ハイライトー1

■ 売上高の構成



■ 売上高／経常利益率

■ 経常損益推移



財務諸表

■ 四半期貸借対照表

(単位：千円)	当第2四半期 会計期間末 2009年9月30日	前第2四半期 会計期間末 2008年9月30日	前事業年度末 2009年3月31日
資産の部			
I 流動資産	661,537	827,122	905,194
II 固定資産			
有形固定資産	17,797	19,487	18,896
無形固定資産	149,079	197,233	173,027
投資その他の資産	46,325	46,246	46,196
資産合計	874,740	1,090,091	1,143,314
負債の部			
I 流動負債	69,591	56,109	100,173
負債合計	69,591	56,109	100,173
純資産の部			
I 株主資本			
資本金	2,792,479	2,742,915	2,792,479
資本剰余金	2,574,639	2,525,075	2,574,639
利益剰余金	△4,561,969	△4,234,007	△4,323,977
純資産合計	805,149	1,033,982	1,043,141
負債純資産合計	874,740	1,090,091	1,143,314

財務諸表

■ 四半期損益計算書

(単位:千円)	当第2四半期 累計期間	前第2四半期 累計期間	前事業年度
	2009年4月1日- 9月30日	2008年4月1日- 9月30日	2008年4月1日- 2009年3月31日
売上高	219,219	334,061	764,924
売上原価	194,698	208,090	523,982
売上総利益	24,521	125,971	240,942
販売費及び一般管理費	263,030	241,815	444,378
営業損益	△238,509	△115,844	△203,436
営業外収益	435	1,074	1,480
営業外費用	—	—	2,476
経常損益	△238,073	△114,770	△204,432
特別利益	1,291	—	903
特別損失	—	—	—
税引前四半期(当期)純損益	△236,782	△114,770	△203,529
法人税、住民税及び事業税	1,210	1,210	2,420
四半期(当期)純損益	△237,992	△115,980	△205,949

■ 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)	当第2四半期 累計期間	前第2四半期 累計期間	前事業年度
	2009年4月1日- 9月30日	2008年4月1日- 9月30日	2008年4月1日- 2009年3月31日
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	△28,075	△65,209	△169,370
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,655	△46,054	△76,305
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	—	—	97,438
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	38	37
V 現金及び現金同等物の増減額(△:減少)	△61,730	△111,225	△148,198
VI 現金及び現金同等物の期首残高	524,915	673,113	673,113
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	463,184	561,888	524,915

株式の状況

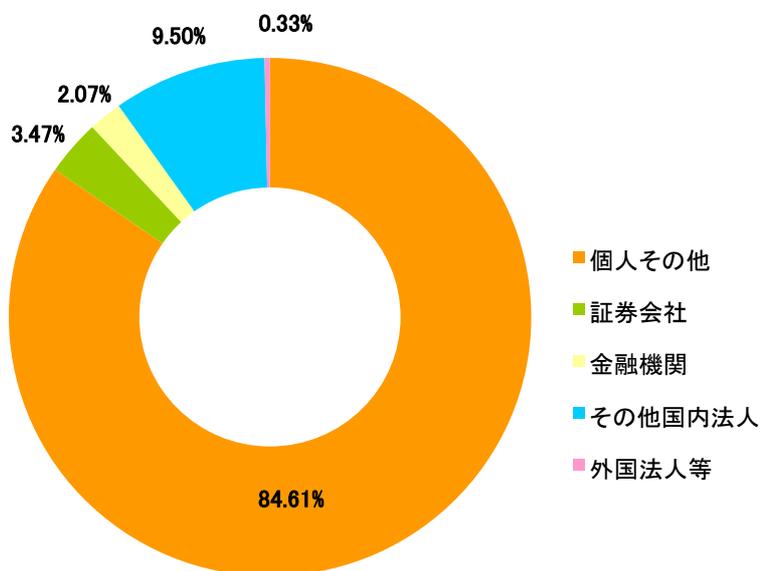
株式の状況

(2009年9月30日現在)

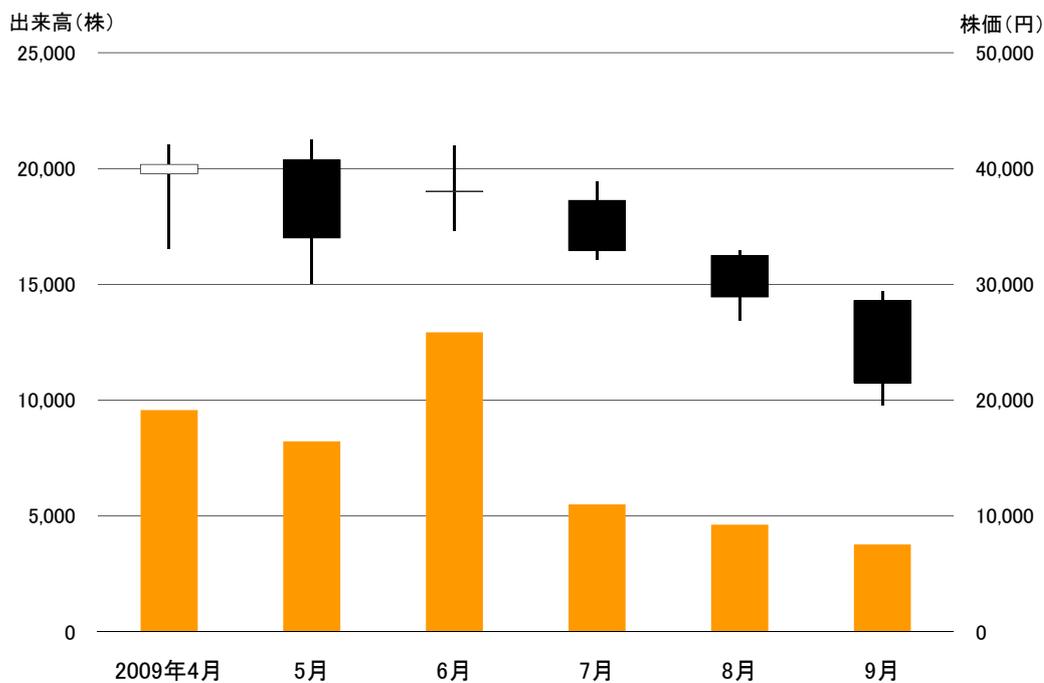
発行可能株式総数 : 324,400株

発行済株式数 : 92,002株

株主数 : 4,682名



株価・出来高推移状況





東京本社

〒102-0052 東京都港区赤坂4丁目2-19

赤坂SHASTA・EAST 3F

Tel:03-3568-7007 FAX:03-3568-7008

札幌本社

〒060-0009 札幌市中央区北9条西15丁目28-196

札幌ITフロントビル 3F

Tel:011-623-1001 FAX:011-623-1002